施設

·防災用品

介護リフトやスライディングボード、スライディングシートなどの移乗用具を使用するこ とにより、介護者の負担を軽減しさらに利用者の安全と安心を確保します。

人の手で行う移乗介護に よる利用者の不安

移乗介護の際に、介護者の無 理な抱きかかえ等により、利 用者が体の痛みや不快感を 感じる場合があります。

- ●抱えられると痛い
- ●怖い(恐怖心)
- ●過度の緊張
- ●皮膚損傷
- ●骨折



施設(介護者)がかかえる問題

- ●従業員の過不足状況
- ●介護職員・訪問介護員の離職率
- ●従業員の労働条件等についての悩み、不安、不満等

介護者の腰痛による労働災害申請件数が、他業種より飛び抜けて増え続ける昨今、リフト等の福祉機 器を使用することで人力による人の抱き上げを行わないなどの厚生労働省の腰痛予防対策指針も盛 り込まれてきています。

腰痛を引き起こす主な場面



福祉用具の活用

電動ベッド、ストレッチャー、スライディングシート、 スライディングボード、スライディンググローブ、ス タンディングリフト、床走行リフト等移乗方法の選 択には、簡易移乗介助選択シートを活用!



腰痛予防対策を考えた 安全な介助(ケア)とは

腰痛予防体操や腰部保護ベルトの使用では身体の激し い負担を減らすことには限界があります。

- ●介助姿勢の改善
- ●スライディングボードやリフトなど移乗用具の使用
- ●十分な作業スペースの確保
- ●経営者・施設長の理解
- ●従事者への教育



損傷のトライアングル

前かがみでの持ち上げで腰部にか

かる圧力は、**立位時の3.8倍!**

森ノ宮医療大学

簡易移乗介助選択シート



